



若者向け住宅が完成しました！

町では、若者が安心して定住できる環境を整備しようと、野田地内に新しく若者向け住宅を建設していましたが、3月19日に完成しました。完成した住宅を紹介します。

名称	若者向け住宅野田団地
所在地	日野町野田 339 番地 1
規模・構造	木造 2 階建 1 棟 4 戸 間取り 1 K (集合住宅)
入居資格	町内に転入を希望する 40 歳未満の人 で、単身または少人数世帯の人など

【問合せ先】役場建設水道課 (電話 72-0350)



生田教育長 (左) と受賞を喜ぶ生田さん (右)

3月15日、生田清子さん (黒坂) が、令和2年度鳥取県西部地区町村社会教育協議会長表彰を受賞し、町役場で表彰式が行われました。
生田さんは、草月流生け花の教室を約40年にわたって開催し、現在も町公民館や下榎隣保館などで生け花教室の活動をしています。多年にわたり、生け花の楽しさや魅力を伝え、生涯学習へとつながる活動を続けてきたことが評価され、今回の受賞へと至りました。

生け花の楽しさや魅力を伝える
生田清子さんが鳥取県西部地区町村社会教育協議会長表彰を受賞

日本海新聞ふるさと大賞 2020 表彰式 交流の拠点として地域に貢献、スポーツ指導での栄光をたたえる



《スポーツ功労賞》
山本 貴大さん

長年にわたり、町の児童・生徒のソフトテニスを指導し、町のソフトテニス振興に大いに貢献しました。数多くの大会に指導者として参加し、2014年には全日本小学生選手権鳥取県女子選抜団体戦で準優勝したときの監督を務めました。



《地域貢献賞》
おしゃべりカフェ

平成25年6月2日より活動を開始し、毎週火曜日と木曜日に町公民館1階でカフェを開設。地域交流の拠点となっています。令和元年10月1日には、利用者数累計2万5千人を突破。地域のみならず町外の人とも交流を行い、地域活性化に大きく貢献しました。

県内の地域発展やスポーツ振興に功績のあった人を表彰する、日本海新聞ふるさと大賞・日野町の部の表彰式が、3月23日、町役場で行われました。今回は、地域貢献賞におしゃべりカフェ (福田広江会長) の皆さんが、スポーツ功労賞に山本貴大さん (野田) の2組が選ばれ、賞状と記念品が贈られました。

学校評価についてお知らせします。

▶教育委員会令和2年度学校評価

学校評価の実施手法には、『自己評価（教職員）』『学校関係者評価（保護者・地域住民など）』『第三者評価（外部専門家など）』の3つがあります。昨年度、各学校が行った『学校自己評価』結果について学校別にお知らせします。

【評価基準】 A＝達成できた（85%以上） B＝だいたい達成できた（60～84%）
C＝達成状況が不十分（40～59%） D＝達成できなかった（39%以下）

1 黒坂小学校

＜学校教育目標＞ 「ふるさとを愛し たくましく未来へ羽ばたく 子どもの育成」

評価項目	自己評価
基礎基本の定着	B
家庭学習の推進	B
わかる授業の推進	B
学習活動の工夫	A
プログラミング教育・外国語指導の推進	A
コミュニティ・スクールとの連携	B

評価項目	自己評価
地域資源活用の推進	B
凡事徹底の推進	A
情報発信の推進	A
道徳科を核とする心の教育	B
体力向上の推進	A
よりよい生活習慣の定着	B

2 根雨小学校

＜学校教育目標＞ 「心豊かに たくましく羽ばたく 日野の子の育成」

評価項目	具体項目	自己評価
凡事徹底	「あいさつ・返事・履物そろえ」がきちんとできている	B
まなび	学習規律を身に付け、意欲的に学習に取り組んでいる	B
なかま	友だちの良いところを見つけ、協力して活動に取り組んでいる	B
あそび	休憩時間には、友だちと元気に遊んでいる	A

3 日野中学校

＜学校教育目標＞ 「心豊かに たくましく羽ばたく 日野の子の育成」

評価項目	自己評価
いじめの未然防止、早期発見と早期対応	A
心身の健康づくり（人権意識の高揚、対人スキルの向上、生活習慣・基礎体力の向上）	B
学習意欲および学力の向上	C
意欲的な学校生活の推進（生徒会活動、学校行事）	A
将来を見据えた主体的な進路決定となる指導の充実	C
町民の一員という自覚の向上（地域の人とのつながりの強化、町に関する理解の向上、郷土愛の育成）	B